

感染症患者発生情報 (月報)

埼玉県内情報 4月 (2026年)

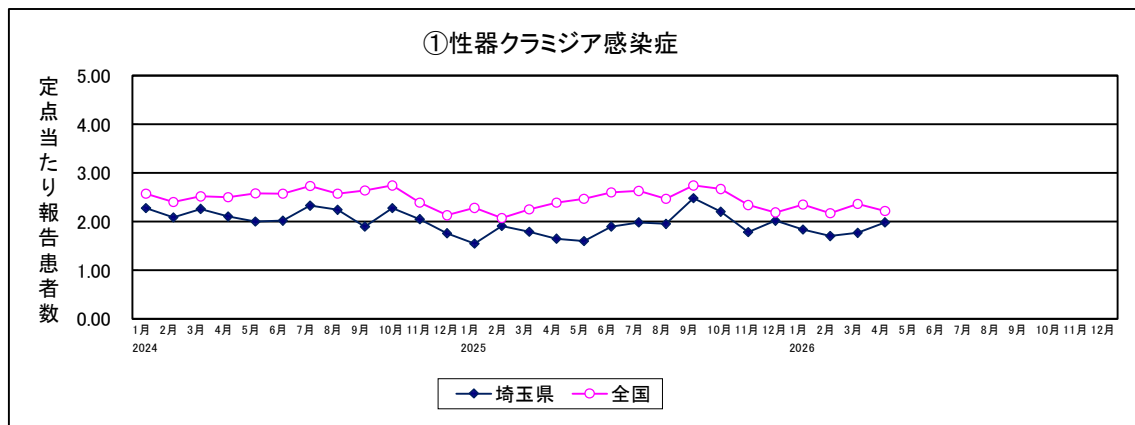
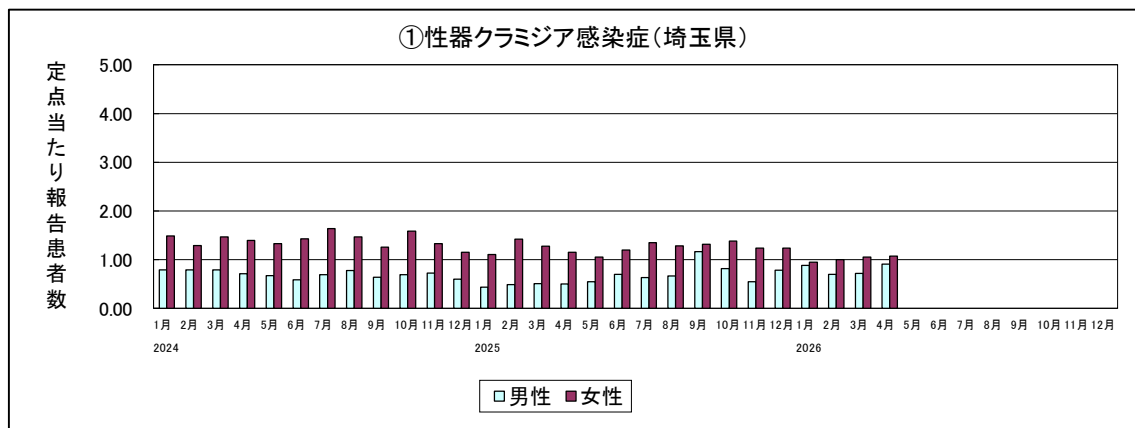
4月の要点

前月と比較して定点当たり報告患者数が増加した疾患は、性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症であった。

1. 性感染症 (STD)

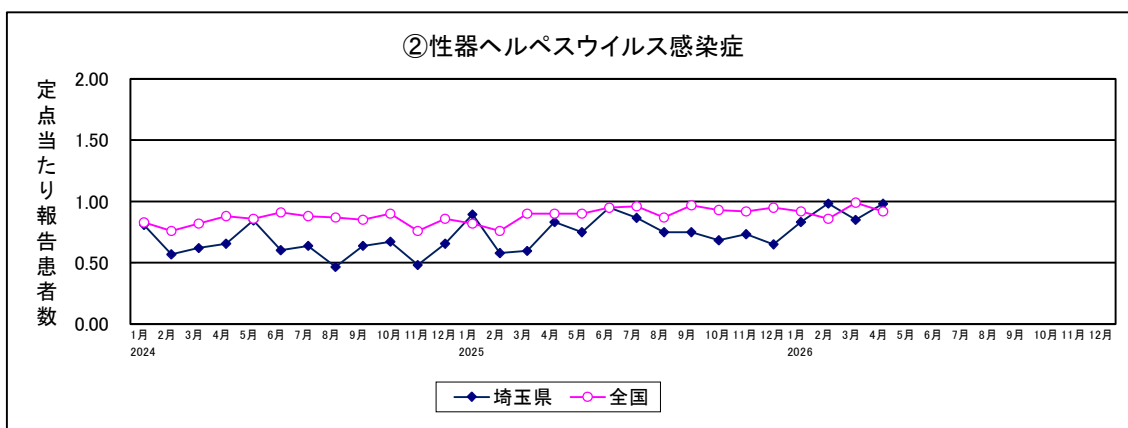
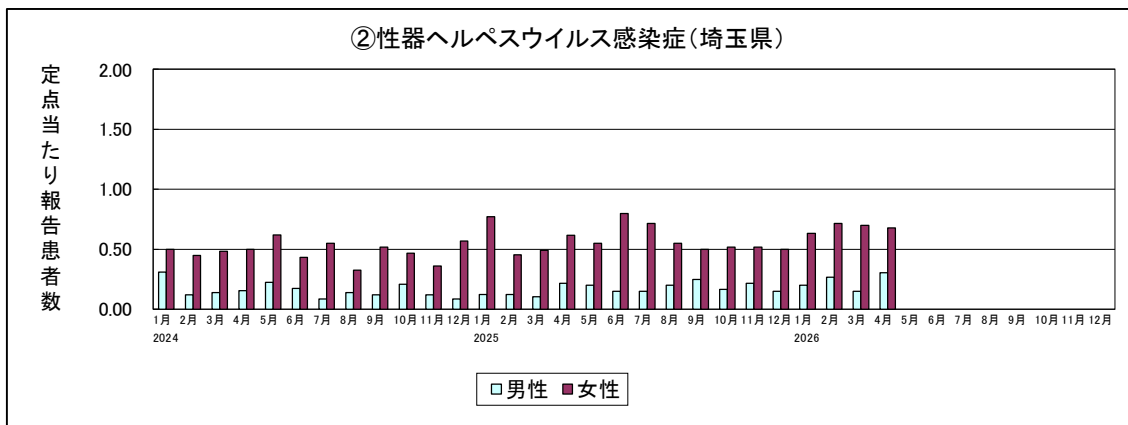
① 性器クラミジア感染症

4月の報告患者数は、男性51人、女性60人の計111人であった。男性の報告患者の多い年齢階級は、25～29歳で11人、35～39歳で9人であった。女性の報告患者の最も多い年齢階級は、20～24歳で21人であった。定点当たり報告患者数は、3月に比べ0.21増加した。



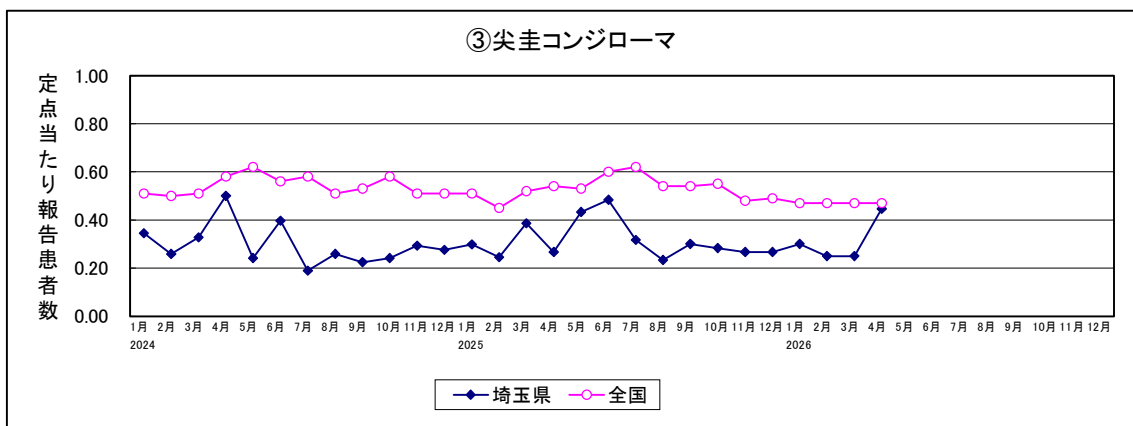
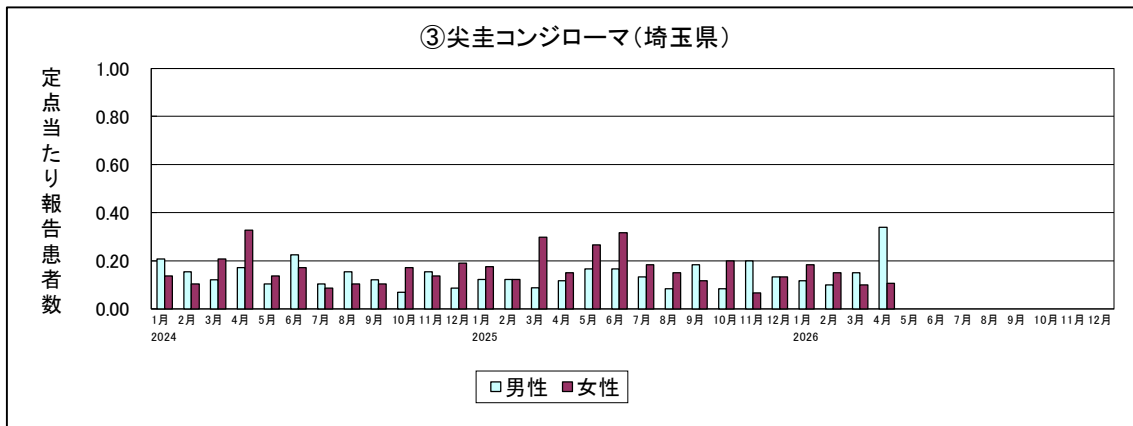
② 性器ヘルペスウイルス感染症

4月の報告患者数は、男性17人、女性38人の計55人であった。男性の報告患者の年齢階級は、20～24歳、25～29歳及び30～34歳で各3人、35～39歳及び50～54歳で各2人、40～44歳、45～49歳、55～59歳及び65～69歳で各1人であった。女性の報告患者の最も多い年齢階級は、20～24歳で11人であった。定点当たり報告患者数は、3月に比べ0.13増加した。



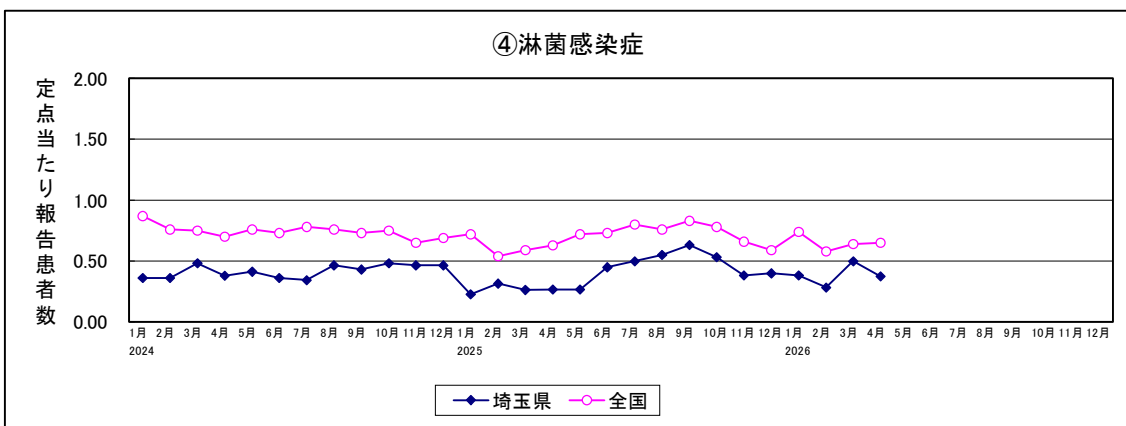
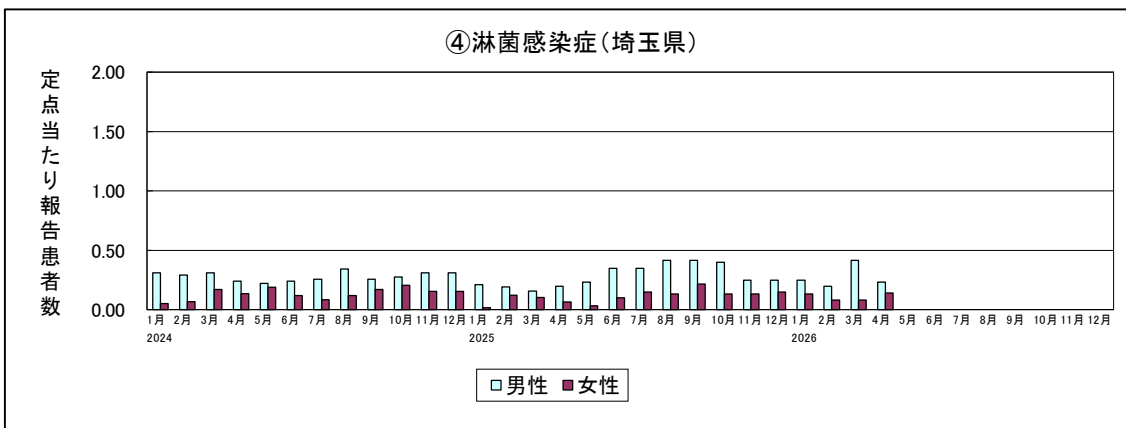
③ 尖圭コンジローマ

4月の報告患者数は、男性19人、女性6人の計25人であった。男性の報告患者の年齢階級は、20～24歳及び25～29歳で各4人、40～44歳、45～49歳及び60～64歳で各2人、15～19歳、30～34歳、50～54歳、55～59歳及び70歳以上で各1人であった。女性の報告患者の年齢階級は、25～29歳で5人、20～24歳で1人であった。定点当たり報告患者数は、3月に比べ0.20増加した。



④ 淋菌感染症

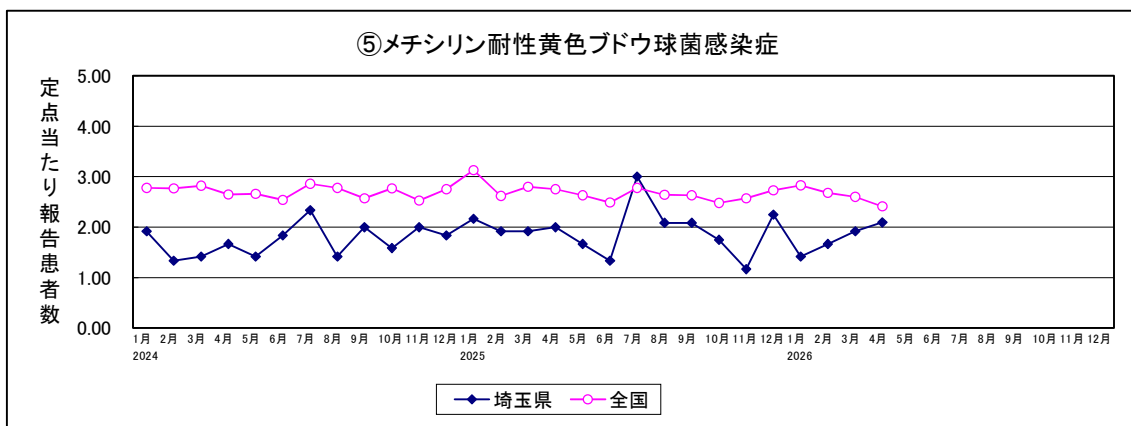
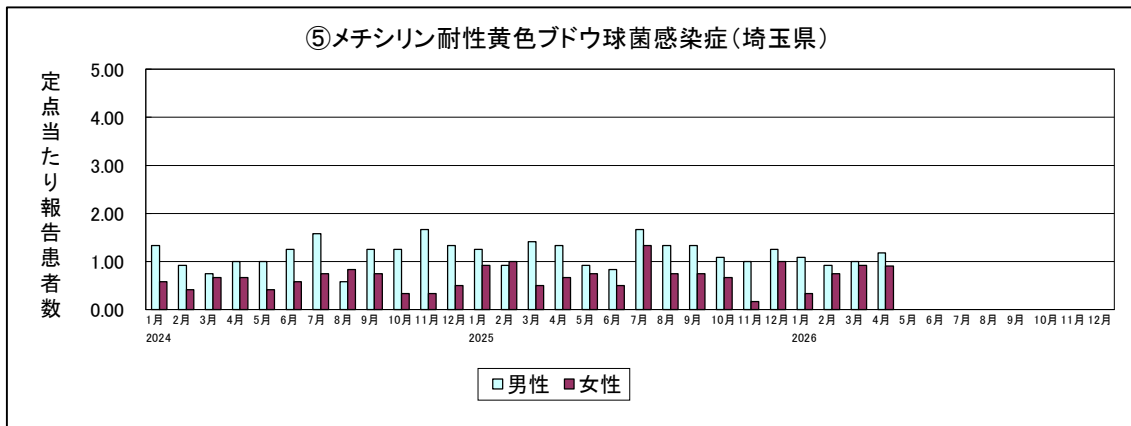
4月の報告患者数は、男性13人、女性8人の計21人であった。男性の報告患者の年齢階級は、45～49歳で3人、20～24歳及び25～29歳で各2人、15～19歳、30～34歳、35～39歳、40～44歳、50～54歳及び55～59歳で各1人であった。女性の報告患者の年齢階級は、20～24歳で3人、15～19歳で2人、25～29歳、30～34歳及び35～39歳で各1人であった。定点当たり報告患者数は、3月に比べ0.12減少した。



2. その他の感染症

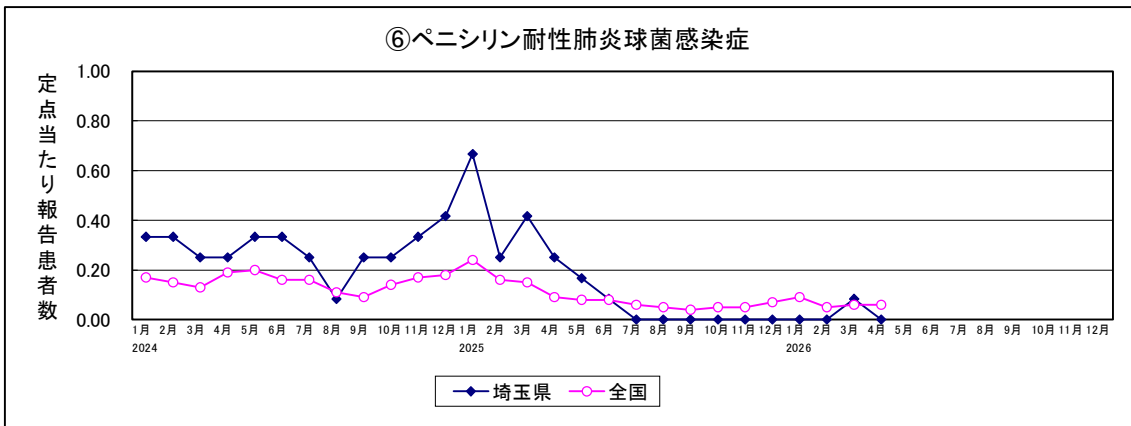
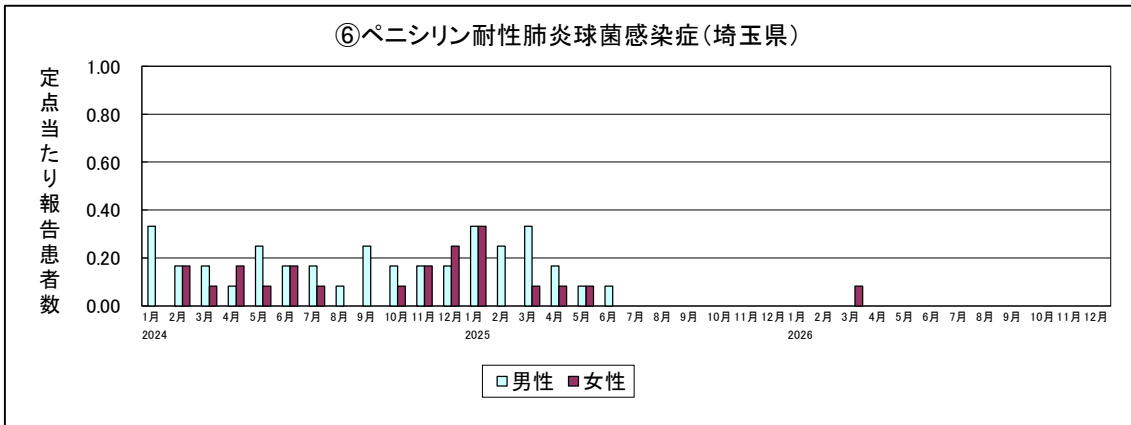
⑤ メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

4月の報告患者数は、男性13人、女性10人の計23人であった。男性の報告患者の最も多い年齢階級は、70歳以上で7人であった。女性の報告患者の最も多い年齢階級は、70歳以上で7人であった。定点当たり報告患者数は、3月に比べ0.17増加した。



⑥ ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

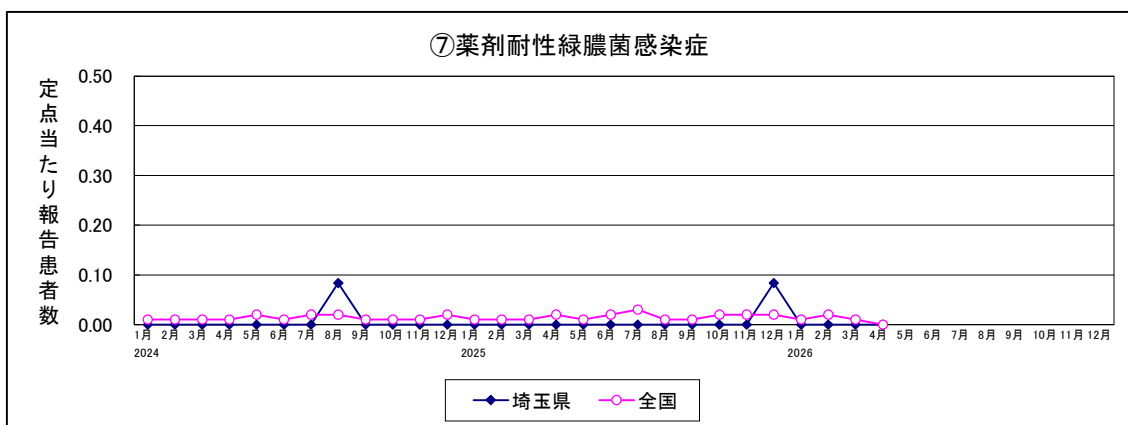
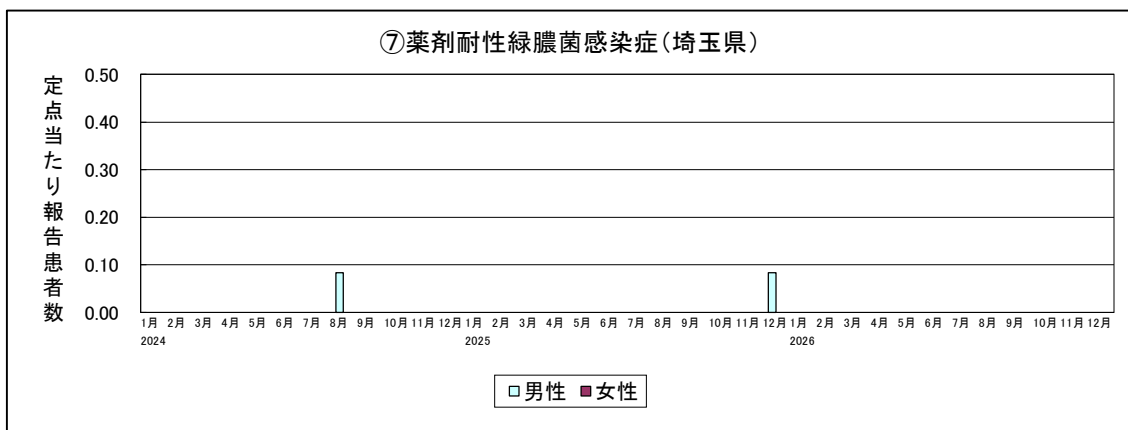
4月の報告はなかった。定点当たり報告患者数は、3月に比べ0.08減少した。



⑦ 薬剤耐性緑膿菌感染症

4月の報告はなかった。定点当たり報告患者数は、3月と同値であった。

なお、薬剤耐性緑膿菌感染症は、令和8年4月6日から「多剤耐性緑膿菌感染症」として全数把握対象疾患となった。4月の報告は令和8年4月1日から4月5日までが報告対象である。



感染症発生動向調査 月情報

2026年4月

五類感染症(定点からの報告患者数及び定点当たり患者数)

	2026年4月 (埼玉県 今月)		2026年3月 (埼玉県 前月)		2025年4月 (埼玉県 昨年)		2026年4月 (全国 今月)	
	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり
①性器クラミジア感染症	111	1.98	106	1.77	99	1.65	2,102	2.22
②性器ヘルペスウイルス感染症	55	0.98	51	0.85	50	0.83	869	0.92
③尖圭コンジローマ	25	0.45	15	0.25	16	0.27	447	0.47
④淋菌感染症	21	0.38	30	0.50	16	0.27	615	0.65
⑤メチリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	23	2.09	23	1.92	24	2.00	1,132	2.41
⑥ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	-	-	1	0.08	3	0.25	28	0.06
⑦薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-	-	-	-	1	0.00

※ - : 0.00

性別年齢別報告患者数(埼玉県)

		合計 男女比(%)		0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70~
		①性器クラミジア感染症	男	51	45.9	-	-	-	-	2	6	11	5	9	6	4	4	2	1
	女	60	54.1	-	-	-	-	11	21	15	7	2	2	2	-	-	-	-	-
②性器ヘルペスウイルス感染症	男	17	30.9	-	-	-	-	-	3	3	3	2	1	1	2	1	-	1	-
	女	38	69.1	-	-	-	-	1	11	5	7	3	4	2	2	2	-	1	-
③尖圭コンジローマ	男	19	76.0	-	-	-	-	1	4	4	1	-	2	2	1	1	2	-	1
	女	6	24.0	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
④淋菌感染症	男	13	61.9	-	-	-	-	1	2	2	1	1	1	3	1	1	-	-	-
	女	8	38.1	-	-	-	-	2	3	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-
⑤メチリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	男	13	56.5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	2	-	1	7
	女	10	43.5	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	7
⑥ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑦薬剤耐性緑膿菌感染症	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※ - : 0.00

埼玉県の定点からの報告患者数及び定点当たり患者数の推移(月情報)

報告患者数	2025年										2026年			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	
①性器クラミジア感染症	99*	96	114	119	117	149	132	107	121	110	102	106	111	
②性器ヘルペスウイルス感染症	50*	45	57	52	45	45	41	44	39	50	59	51	55	
③尖圭コンジローマ	16	26	29	19	14	18	17	16	16	18	15	15	25	
④淋菌感染症	16*	16	27	30	33	38	32	23	24	23	17	30	21	
⑤メチリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	24	20	16	36	25	25	21	14	27	17	20	23	23	
⑥ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	3	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
⑦薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	

定点当たり患者数	2025年										2026年			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	
①性器クラミジア感染症	1.65*	1.60	1.90	1.98	1.95	2.48	2.20	1.78	2.02	1.83	1.70	1.77	1.98	
②性器ヘルペスウイルス感染症	0.83*	0.75	0.95	0.87	0.75	0.75	0.68	0.73	0.65	0.83	0.98	0.85	0.98	
③尖圭コンジローマ	0.27	0.43	0.48	0.32	0.23	0.30	0.28	0.27	0.27	0.30	0.25	0.25	0.45	
④淋菌感染症	0.27*	0.27	0.45	0.50	0.55	0.63	0.53	0.38	0.40	0.38	0.28	0.50	0.38	
⑤メチリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	2.00	1.67	1.33	3.00	2.08	2.08	1.75	1.17	2.25	1.42	1.67	1.92	2.09	
⑥ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0.25	0.17	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	0.08	-	
⑦薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	0.08	-	-	-	-	

※ - : 0.00 * : 還元後修正